

3年生	国語科	教科書、ノート、ワーク、資料集								
(学習の目標)										
1 社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようとする。 2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようとする。 3 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。										
↑										
授業の進め方や授業のポイント		家庭学習の手引き								
1 様々な素材にふれ、社会生活で活かせる実践的な能力を高める。 2 繰り返し学習の中で語彙力を徹底して高める。 3 書くことや聞くことのトレーニングを積極的に行う。 4 討論や文章作成など総合的な国語力を高める素材を工夫する。	定期テスト・単元テスト・ワークシートなど 定期テスト・単元テスト・ワークシート・課題作文など ふり返り・ワークシート・パフォーマンス課題など	1 復習として漢字練習や語句の確認など語彙力を高める活動を繰り返し行う。 2 新聞や雑誌、インターネットを通して様々な文章に触れ、自分の考えを持つ。 3 内容理解に向けて練習問題などに積極的に取り組む。 4 積極的に読書を行い様々なジャンルの作品に触れる。								
通知表の付け方										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 5px;">評価の観点</th> <th style="text-align: center; padding: 5px;">材 料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">知識・技能</td> <td style="padding: 5px;">定期テスト・単元テスト・ワークシートなど</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">思考・判断・表現</td> <td style="padding: 5px;">定期テスト・単元テスト・ワークシート・課題作文など</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">主体的に学習に取り組む態度</td> <td style="padding: 5px;">ふり返り・ワークシート・パフォーマンス課題など</td> </tr> </tbody> </table>			評価の観点	材 料	知識・技能	定期テスト・単元テスト・ワークシートなど	思考・判断・表現	定期テスト・単元テスト・ワークシート・課題作文など	主体的に学習に取り組む態度	ふり返り・ワークシート・パフォーマンス課題など
評価の観点	材 料									
知識・技能	定期テスト・単元テスト・ワークシートなど									
思考・判断・表現	定期テスト・単元テスト・ワークシート・課題作文など									
主体的に学習に取り組む態度	ふり返り・ワークシート・パフォーマンス課題など									
1年間の授業計画（105時間）										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center; padding: 5px;">学習の流れ</th> <th style="text-align: center; padding: 5px;">学習内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top; padding: 5px;">1 学期 単元名</td><td style="vertical-align: top; padding: 5px;">           1 深まる学びへ            詩 世界はうつくしいと            小説 握手            漢文 学びて時にこれを習ふ            文章の種類を選んで書こう            2 視野を広げて            論説 作られた「物語」を超えて            説得力のある構成を考えよう            情報社会を生きる            3 言葉とともに            俳句 俳句の可能性            俳句を味わう            4 状況の中で            詩 挨拶            小説 故郷            聞き上手になろう            5 自らの考えを            論説 人工知能との未来            人間と人工知能と創造性            多角的に分析して書こう            合意形成に向けて話し合おう            詩 初恋            6 いにしえの心と語らう            古典 和歌の世界            古文 古今和歌集 仮名序            君待つと            夏草            古典名句・名言集            7 価値を生み出す            論説 誰かの代わりに            情報を読み取って文章を買おう            8 未来へ向かって            隨筆 温かいスープ            詩 私を束ねないで            三年間の歩みを振り返ろう            ※言葉／漢字／文法／書写         </td><td style="vertical-align: top; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理して考えをまとめ、語句や文を効果的に使い、資料などを活用して説得力のある話をする。</li> <li>・場の状況や相手の様子に応じて話し、敬語を適切に使う。</li> <li>・聞き取った内容や表現を、自分の表現に生かす。</li> <li>・話合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合う。</li>   <li>・社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深め、文章の形態を選択して構成を工夫する。</li> <li>・論理の展開を工夫し、説得力のある文章を書く。</li> <li>・書いた文章を読み返し、文章全体を整える。</li> <li>・書いた文章を互いに読み合い、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深める。</li>   <li>・文脈の中における表現上の工夫に注意して読む。</li> <li>・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てる。</li> <li>・文章を読み比べ、構成や展開、表現の仕方を評価する。</li> <li>・文章を読んで人間、社会、自然について考え、自分の意見をもつ。</li> <li>・目的に応じて本や文章を読み、知識を広げ、自分の考えを深める。</li>             ※伝統的な言語文化に関すること            ※言葉の特徴やきまりに関すること（言葉の働きや特徴、言葉遣いに関すること／語句・語彙に関すること／単語、文及び文章に関すること／表現の技法に関すること）            ※漢字に関すること            ※書写に関すること         </ul> </td></tr> </tbody> </table>			学習の流れ		学習内容	1 学期 単元名	1 深まる学びへ 詩 世界はうつくしいと 小説 握手 漢文 学びて時にこれを習ふ 文章の種類を選んで書こう 2 視野を広げて 論説 作られた「物語」を超えて 説得力のある構成を考えよう 情報社会を生きる 3 言葉とともに 俳句 俳句の可能性 俳句を味わう 4 状況の中で 詩 挨拶 小説 故郷 聞き上手になろう 5 自らの考えを 論説 人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 合意形成に向けて話し合おう 詩 初恋 6 いにしえの心と語らう 古典 和歌の世界 古文 古今和歌集 仮名序 君待つと 夏草 古典名句・名言集 7 価値を生み出す 論説 誰かの代わりに 情報を読み取って文章を買おう 8 未来へ向かって 隨筆 温かいスープ 詩 私を束ねないで 三年間の歩みを振り返ろう ※言葉／漢字／文法／書写	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理して考えをまとめ、語句や文を効果的に使い、資料などを活用して説得力のある話をする。</li> <li>・場の状況や相手の様子に応じて話し、敬語を適切に使う。</li> <li>・聞き取った内容や表現を、自分の表現に生かす。</li> <li>・話合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合う。</li>   <li>・社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深め、文章の形態を選択して構成を工夫する。</li> <li>・論理の展開を工夫し、説得力のある文章を書く。</li> <li>・書いた文章を読み返し、文章全体を整える。</li> <li>・書いた文章を互いに読み合い、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深める。</li>   <li>・文脈の中における表現上の工夫に注意して読む。</li> <li>・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てる。</li> <li>・文章を読み比べ、構成や展開、表現の仕方を評価する。</li> <li>・文章を読んで人間、社会、自然について考え、自分の意見をもつ。</li> <li>・目的に応じて本や文章を読み、知識を広げ、自分の考えを深める。</li>             ※伝統的な言語文化に関すること            ※言葉の特徴やきまりに関すること（言葉の働きや特徴、言葉遣いに関すること／語句・語彙に関すること／単語、文及び文章に関すること／表現の技法に関すること）            ※漢字に関すること            ※書写に関すること         </ul>		
学習の流れ		学習内容								
1 学期 単元名	1 深まる学びへ 詩 世界はうつくしいと 小説 握手 漢文 学びて時にこれを習ふ 文章の種類を選んで書こう 2 視野を広げて 論説 作られた「物語」を超えて 説得力のある構成を考えよう 情報社会を生きる 3 言葉とともに 俳句 俳句の可能性 俳句を味わう 4 状況の中で 詩 挨拶 小説 故郷 聞き上手になろう 5 自らの考えを 論説 人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 合意形成に向けて話し合おう 詩 初恋 6 いにしえの心と語らう 古典 和歌の世界 古文 古今和歌集 仮名序 君待つと 夏草 古典名句・名言集 7 価値を生み出す 論説 誰かの代わりに 情報を読み取って文章を買おう 8 未来へ向かって 隨筆 温かいスープ 詩 私を束ねないで 三年間の歩みを振り返ろう ※言葉／漢字／文法／書写	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理して考えをまとめ、語句や文を効果的に使い、資料などを活用して説得力のある話をする。</li> <li>・場の状況や相手の様子に応じて話し、敬語を適切に使う。</li> <li>・聞き取った内容や表現を、自分の表現に生かす。</li> <li>・話合いが効果的に展開するように進行の仕方を工夫し、課題の解決に向けて互いの考えを生かし合う。</li>   <li>・社会生活の中から課題を決め、取材を繰り返しながら自分の考えを深め、文章の形態を選択して構成を工夫する。</li> <li>・論理の展開を工夫し、説得力のある文章を書く。</li> <li>・書いた文章を読み返し、文章全体を整える。</li> <li>・書いた文章を互いに読み合い、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方や考え方を深める。</li>   <li>・文脈の中における表現上の工夫に注意して読む。</li> <li>・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定の仕方をとらえ、内容の理解に役立てる。</li> <li>・文章を読み比べ、構成や展開、表現の仕方を評価する。</li> <li>・文章を読んで人間、社会、自然について考え、自分の意見をもつ。</li> <li>・目的に応じて本や文章を読み、知識を広げ、自分の考えを深める。</li>             ※伝統的な言語文化に関すること            ※言葉の特徴やきまりに関すること（言葉の働きや特徴、言葉遣いに関すること／語句・語彙に関すること／単語、文及び文章に関すること／表現の技法に関すること）            ※漢字に関すること            ※書写に関すること         </ul>								

3年生	社会科	歴史：教科書、ファイル、ワーク、地図帳 公民：教科書、ファイル、ワーク
-----	-----	--

(学習の目標)

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次のとおり育成することを目指す。

- ① 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ② 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ③ 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。



授業の進め方や授業のポイント	家庭学習の手引き
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 授業に集中する。メリハリをつける。</li> <li>② 授業内容をワークシートに工夫してまとめる。</li> <li>③ 提出物の提出期限を守る。</li> <li>④ 課題に意欲的に取り組む。</li> <li>⑤ 学習に必要なものを持ってくる。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 教科書、ノート、ワークシート、地図帳などを活用し、自分でまとめをつくる。</li> <li>② ワークを使って学習内容の定着を図る。</li> <li>③ 新聞やテレビのニュースに触れ、社会に関心を持つ。</li> </ol>

通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	定期テスト、レポート、振り返りシートなど
思考・判断・表現	定期テスト、レポート、振り返りシートなど
主体的に学習に取り組む態度	レポート、振り返りシート、授業への取り組み方など

1年間の授業計画（140時間）

学習の流れ		おもな学習内容
1 学 期	<歴史> ○開国と近代日本の歩み	○明治維新 ○日清・日露戦争と近代産業
	○二度の世界大戦と日本	○第一次世界大戦と日本 ○世界恐慌と中国侵略
	○現代の日本と世界	○第二次世界大戦と日本 ○戦後日本の発展と国際社会 ○新たな時代の日本の世界
2 学 期		○現代社会の特色と私たち ○私たちの生活と文化 ○現代社会の見方や考え方 ○人権と日本国憲法

3 学 期		<input type="checkbox"/> 人権と共生社会 <input type="checkbox"/> これからの人権保障
	○現代の民主政治と社会	<input type="checkbox"/> 現代の民主政治 <input type="checkbox"/> 国の政治の仕組み <input type="checkbox"/> 地方自治と私たち
	○私たちの暮らしと経済	<input type="checkbox"/> 消費生活と市場経済 <input type="checkbox"/> 生産と労働 <input type="checkbox"/> 市場経済の仕組みと金融 <input type="checkbox"/> 財政と国民の福祉 <input type="checkbox"/> これからの経済と社会
	○地域社会と私たち	<input type="checkbox"/> 国際社会の仕組み <input type="checkbox"/> さまざまな国際問題 <input type="checkbox"/> これからの地球社会と日本
	<3年間の復習> ○地理・歴史・公民	<input type="checkbox"/> 受検に向けて、問題演習を通して、地理的分野、歴史的分野、公民的分野について理解を深める。

3年	数学科	教科書、ファイル、リピート（問題集）
----	-----	--------------------

(学習の目標)

- ①多項式の展開や因数分解の意味を理解し、活用できる。
- ②平方根の意味やその計算方法を理解し、活用できる。
- ③二次方程式とその解の意味を理解し、いろいろな二次方程式の解を求めることができる。
- ④関数  $y = ax^2$  のグラフや変化の値を求め、活用できる。
- ⑤相似な図形と平行線と比の意味を理解し対応する部分の長さを求め、活用できる。
- ⑥三平方の定理を理解し、いろいろな図形に活用できる。
- ⑦標本調査の意味と必要性を理解し集団の傾向を推測、活用できる。



授業の進め方や授業のポイント

- ①音声トレーニングやベル着プリントに取り組む。
  - ②本時の目標を理解する。
  - ③例題を理解する。
  - ④演習問題を解く。
  - ⑤本時の確認テストを解く。
  - ⑥振り返りシートを記入する。
- ※活動に参加し、人に説明する機会を積極的に活用し、力を付けていきましょう。

家庭学習の手引き

- ①毎日の宿題（リピート）に取り組む。
- ②授業の問題をもう一度解く。
- ③間違えたりわからなかつたりした問題は、自分で書いた途中式を残したまま、正しい式や考え方を書いてもう一度解き直す。
- ④教科書の問題をノートに写して解く。
- ⑤教科書の太字の用語や色枠の部分を覚え、説明できるようにする。

通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	定期テスト、単元テスト、パフォーマンス課題
思考・判断・表現	定期テスト、単元テスト、パフォーマンス課題
主体的に学習に取り組む態度	振り返りシート、単元テスト

1年間の授業計画（140時間）

学習の流れ		学習内容
1 学 期 多 項 式	○多項式の計算 ○因数分解 ○式の計算の利用	○単項式と多項式の乗除の計算を行う。 ○式の展開を行う。 ○4つの乗法公式を理解する。 ○因数分解の意味を理解する。 ○乗法公式の逆を用いて因数分解を行う。 ○式の計算に因数分解を用いて、数の性質の証明を行う。

	平方根	○平方根 ○根号をふくむ式の計算 ○平方根の利用	○平方根の意味を理解し、平方根を求める。 ○素因数分解の意味を理解し、素因数分解を利用し平方根を求める。 ○根号を含む式の乗除の計算を行う。 ○根号を含む式の加減の計算を行う。 ○分配法則や乗法公式を利用して、根号を含む式の計算を行う。 ○身のまわりにあるものから平方根を見出す。
	2次方程式	○2次方程式とその解き方 ○2次方程式の利用	○二次方程式の意味を理解する。 ○因数分解を用いて二次方程式を解く。 ○解の公式を用いて二次方程式を解く。 ○二次方程式を用いて文章問題を解く。
2学期	関数	○関数 $y = ax^2$ ○関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方 ○いろいろな関数の利用	○二乗に比例する関数の意味を理解する。 ○関数 $y = ax^2$ のグラフとその特徴を理解する。 ○関数 $y = ax^2$ の変化の割合の意味と求める方法を理解する。 ○放物線と直線の特徴を理解して、交点の座標などを求める方法を理解する。
	相似な图形	○相似な图形 ○平行線と比 ○相似な图形の面積と体積	○图形の相似の意味を理解する。 ○相似比と長さの関係を理解する。 ○三角形の相似条件を理解する。 ○三角形と比の定理を理解する。 ○中点連結定理を理解する。
	円	○円周角の定理 ○円周角の定理の利用	○円周角の定理の意味とその証明を理解し、角度を求められるようにする。 ○円周角と弧の定理を使って、角度を求めたり、图形の性質を考察したりする。 ○円周角の定理の逆を使って、图形の性質を証明する。
3学期	三平方の定理	○三平方の定理 ○三平方の定理の利用	○三平方の定理の意味とその証明を理解する。 ○三平方の定理の逆の意味とその証明を理解する。 ○長方形の対角線や正三角形の高さを求める。 ○円の弦や接線の長さを求める。 ○直方体の対角線の長さを求める。 ○三平方の定理をいろいろな問題の中で活用する。
	標本調査	○標本調査	○全数調査と標本調査の違いを知る。 ○標本調査の必要性とその意味を知る。 ○母集団と標本の選出方法を知る。 ○標本を無作為に抽出し、標本調査の方法を知る。 ○標本調査により、母集団の傾向を推測したり、活用したりする。
	入試対策	○私立入試対策 ○公立前期選抜対策 ○公立中期選抜対策	○希望進路実現に向けて、基礎基本の学力を身につける。 ○発展的内容に挑戦し、未知の問題に対応する活用力を身につける。

3年生	理 科	教科書、ワーク、レポート、プリント、観察・実験器具
-----	-----	---------------------------

(学習の目標)	
(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	
(2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	
(3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	
↑	↑
授業の進め方や授業のポイント	家庭学習の手引き
<p>①授業規律を守る。</p> <p>②説明をしつかり聞き、自分の考えを持つ。</p> <p>③積極的に発表する。</p> <p>④仲間の意見に耳を傾ける。</p> <p>⑤プリントやノートに授業の記録を残す。</p> <p>⑥観察・実験は積極的に参加し、結果を記録する。</p> <p>⑦結果から考察し、規則性や関係性を見出す。</p> <p>⑧安全に充分留意し、指示をしつかり守る。</p> <p>⑨期限を守って提出物を必ず提出する。</p> <p>⑩表やグラフの活用方法を身につける。</p>	<p>①授業があった日はその日に復習する。</p> <p>②教科書の記述とワークシートの記述を見比べる。</p> <p>③ワークやプリントで基礎の定着をはかる。</p> <p>④定期テスト対策をしつかり行う。</p> <p>⑤まとめ、直しは日常的に行い、テスト前は問題演習を中心に取り組む。</p> <p>⑥定期テストが返却されたら、必ずやり直しをする。</p> <p>⑦受験対策を並行して行う。</p>

#### 通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	定期テスト、実験レポート（結果）、観察、実験への取り組み方、単元末テスト
思考・判断・表現	定期テスト、実験レポート（考察）、章末レポート
主体的に学習に取り組む態度	課題に取り組む態度、章末レポート

#### 1年間の授業計画 (140 時間)

学習の流れ			学習内容
1 学期	生命の連続性	○生物の成長 ○生物のふえ方と遺伝	○細胞分裂や生物の成長のしくみについて、観察を交えて学習する。 ○生物（せきつい動物や被子植物中心）の受精、発生、遺伝について学習する。
	化学変化とイオン	○水溶液とイオン	○水溶液の電気伝導性や物質の成り立ちとイオン、電池のしくみについて学習する。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>○酸・アルカリと塩</li> </ul>	<p>○イオンと関連させ、酸の性質、アルカリの性質について学習する。また、中和についても学習する。</p>
2 学 期	運動と エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> <li>○力のつり合いと合 成・分解</li> <li>○力と物体の運動</li> <li>○仕事とエネルギー</li> <li>○いろいろなエネル ギーとその移り変 わり</li> <li>○エネルギー資源と その利用</li> </ul>	<p>○物体の速さの測定の仕方や、運動のようすの調べ方を学習する。</p> <p>○物体にはたらく力と運動のようすにはどんな関係があるか実験を通して学習する。</p> <p>○力学的エネルギー保存の法則を中心にエネルギーについて学習する。また、仕事について学習する。</p> <p>○いろいろなエネルギーとその移り変わりについて学び、エネルギー保存の法則について学習する。</p> <p>○現在の生活を支えているエネルギー資源と、新しいエネルギー資源について学習する。</p>
	地球宇宙	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地球の運動と天体 の動き</li> <li>○太陽系の天体</li> <li>○恒星の世界</li> </ul>	<p>○地球の自転や公転、それにともなって見える太陽や星の見かけの運動について学習する。</p> <p>○太陽や月、太陽系の天体について学習する。</p> <p>○銀河系の天体など、恒星について学習する。</p>
3 学 期	自然と人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自然界のつり合い</li> <li>○人間と環境</li> <li>○自然と人間のかか わり</li> <li>○科学技術と人間</li> <li>○科学技術の利用と 環境保全</li> </ul>	<p>○食物連鎖や自然界の物質循環について学習する。</p> <p>○自然との共生や自然災害・環境問題を考える。</p> <p>○自然環境の中で生活する人間の在り方について考える。</p> <p>○私たちの生活を支える科学技術について学習する。</p> <p>○かけがえのない地球を守るために環境保全と科学技術の利用について考え、本当の意味での人間と自然の共生について学習する。</p>

3年生	音楽科	教科書、合唱曲集、教材プリント、ファイル等
-----	-----	-----------------------

### 学習の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付ける。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聞くことができる。
- (3) 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を身に付ける。

↑

↑

### 授業の進め方や授業のポイント

- ① 授業規律を守り、合唱隊形に並び、姿勢良く立ち、大きな声で、意欲的に歌う。
- ② 説明や指示をしっかりと聞く。
- ③ 仲間の歌や声をしっかりと聞く。
- ④ パート練習に集中して取り組む。
- ⑤ 鑑賞教材は鑑賞する観点を意識して静かに聞く。
- ⑥ 感じたこと、思ったことを文章で表現する。
- ⑦ 題材ごとの振り返り（振り返りカードの記入）をしっかりと行う。
- ⑧ 忘れ物、授業遅刻をしない。

### 家庭学習の手引き

- ① 教科書、配布した楽譜、プリントを見直す。
- ② 作詞者、作曲者、調、拍子、速さ、歌詞などを見直し覚える。
- ③ 習った歌が何も見ずに一人で歌える。
- ④ 日常生活の中で、色々な音楽に興味を持ち、親しむ。

### 通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	定期テスト・歌唱テスト（発声・響き・音程・姿勢態度）・リコーダーテスト（運指・音色・曲想）
思考・判断・表現	定期テスト・歌唱テスト（曲想）・リコーダーテスト（音色・曲想）・鑑賞テスト
主体的に学習に取り組む態度	授業中の学習の様子・レポート・振り返り

1年間の授業計画（35時間）

学習の流れ		学習内容
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「花」</li> <li>○「帰れソレントへ」</li> <li>○「Amazing Grace」</li> <li>○鑑賞「ブルタバ（モルダウ）」</li> <li>○いろいろな歌唱曲</li>   <li>○歌唱テスト</li>   <li>○合唱の響き①</li>   <li>○アルトリコーダー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい仲間と歌う喜びを分かち合い、音楽の学習に対する目的や約束事、心構え等を理解する。</li> <li>○歌詞の美しさを味わいながら、日本の歌曲に親しむ。</li> <li>○英語の語感と曲の雰囲気を生かして歌う。</li> <li>○曲想を感じ取って表情豊かに歌う。</li> <li>○各楽器や楽器の音色を知り、曲の表現する情景や様子を豊かに想像しながら味わって鑑賞する。</li> <li>○歌唱力テストでは、発声法、声の響き、音程、曲想、態度に注意し、精一杯歌う。</li> <li>○パートリーダーを中心に練習をする。</li> <li>○美しい音色で音楽を感じながら演奏する。</li> </ul>
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○合唱の響き②</li> <li>「学年合唱曲」</li> <li>「学級合唱曲」</li>   <li>○創作・器楽</li> <li>○いろいろな歌唱曲</li>   <li>○鑑賞「曲の背景を知って、名曲を味わおう」</li>   <li>○歌唱テスト</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学年、各学級の合唱曲に取り組み、豊かな表現力を身につけ、合唱を愛好する気持ちを持つ。</li> <li>○曲の持っている良さや特徴を味わい、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。</li> <li>○仲間と共に励まし合い、意欲的に取り組み、クラス合唱を完成させる。</li> <li>○和音進行を感じ取り、ハーモニーに合う旋律をリコーダーやタブレット等を使って創作する。</li> <li>○人の声ならではの表現力を十分に生かした合唱曲○ミュージカル曲を鑑賞する。</li> </ul>
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> <li>○鑑賞 雅楽 平調「越天楽」 能「敦盛」</li> <li>○アルトリコーダー</li> <li>○卒業に向けて 「旅立ちの日に」</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「越天楽」「敦盛」を鑑賞し日本の伝統音楽に親しむ。</li> <li>○美しい音色、豊かな表現で楽曲を演奏する。</li> <li>○3年間の中学校生活を振り返り、卒業にふさわしい歌い方を工夫し、心を込めて歌う。</li> <li>○美しい合唱になるようバランス、ハーモニーを大切に歌う。</li> </ul>

3年生	美術科	絵や彫刻 デザインと工芸 鑑賞
-----	-----	-----------------------

(学習の目標)

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

- (1) 美術の活動に積極的に取り組み、心豊かに制作を進めることができる。
- (2) 個性的な観察力や想像力を高め、独創的・総合的な見方や考え方を身に付け、豊かに発想したり構想する能力や表現方法を創意工夫しながら創造的に表現することができる。
- (3) 自然の造形や美術作品、文化遺産などについての見方を深め、心豊かに生きることと美術との関わりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わうことができる。

授業の進め方やポイント	家庭学習の手引き
<p>①説明などの話をしっかりと聞き、考え、表現する内容を理解する。</p> <p>②「うまく表現できなくても丁寧に集中して、練習している」と言う気持ちを大切にすれば、徐々に上達し、さらに楽しめる時間となる。</p> <p>③作品や道具類と準備や片付けの時間を大切にする。</p>	<p>①日頃から画集や作品などに親しみ、好きな作家や作品に興味を持つ。</p> <p>②表現技法の上達は、道具と用紙の使った量に比例すると言われている。身近な風景や人物、器物などを描いて楽しむ時間をつくろう。</p>

通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	制作状況、課題作品、作品の進度・計画表 実技テスト等
思考・判断・表	制作状況、鑑賞・感想文などワークシートの記入内容等
主体的に学習に取り組む態度	授業への取り組み、自己評価カード、制作計画表 単元末のレポート等

年間授業計画（35時間）

学習の流れ		学習内容
1学 期	デザイン	○空想からの表現 「私のいるイメージの世界」  ○伝えたいメッセージを絵やイラストで効果的に伝えるアイデアを練り、見る人の心に響くイメージの世界を表現する。

	や 工 芸	○鑑賞 マグリット等 シュルレアリズム	○伝えたいことや主張したい内容の表し方を工夫して、効果的に伝えるための材料や用具、形、色などを考え表現する。  ○自分の作品について発表し、言葉で仲間に伝える。仲間の作品を鑑賞し、感じた事を言葉や文章で表現する。
2 学 期	絵 や 表 現 鑑 賞	○絵皿の制作  ○鑑賞	○陶磁器についての理解を深め、連續模様を用いて自分の作品をデザインし、制作する。  ○日本、西洋の作家や作品を鑑賞する。 ○自分の作品について説明し仲間に伝える。仲間の作品を鑑賞し、感じた事を言葉や文章で表現する。
3 学 期	デ ザ イ ン や 工 芸	○卒業制作工芸  ○鑑賞	○豊かな発想力で自分のデザインを生み出す。 ○様々な角度から鑑賞できる作品になるよう、創造的、計画的に制作する。  ○自分の作品について説明し仲間に伝える。仲間の作品を鑑賞し、感じた事を言葉や文章で表現する。

※ 各学習活動では、適宜、鑑賞の活動を実施します。

3年男子	保健体育科	教科書、中学体育実技、学習カード等
------	-------	-------------------

(学習の目標)

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を高める。

[体育分野]

- ①運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようになるとともに、知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようとする。
- ②運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- ③運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。

[保健分野]

- ①個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を身に付ける。

授業の進め方や授業のポイント	家庭学習の手引き
<ul style="list-style-type: none"> <li>①服装を整え、素早く行動する。</li> <li>②準備・片づけ等、積極的に行動する。</li> <li>③授業リーダーを中心に準備運動等を行う。</li> <li>④指示を聞き、ルールを守り、安全に留意して活動する。</li> <li>⑤互いに協力して、活動する。</li> <li>⑥苦手なことにも前向きに取り組む。</li> <li>⑦提出物は期限を守り必ず提出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①日々の体調管理をきちんとする。</li> <li>②授業で学習したことを、復習する。 授業で学習したことを、日常生活の中に生かしていく。</li> </ul>

通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	学習カードの内容、学習活動の状況、審判、定期テスト、スキルテストなど
思考力・判断力・表現力	学習活動の状況、グループ活動の内容、学習カードの内容、審判など
主体的に学習に取り組む態度	学習活動の状況、グループ活動の内容、学習カードの内容、審判など

1年間の授業計画 (105時間)

学習の流れ		学習内容
一学期	体つくり運動 <input type="checkbox"/> ガイダンス <input type="checkbox"/> 体ほぐしの運動 <input type="checkbox"/> 新体力テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のねらいや目的、約束事、心構え等を学習する。</li> <li>○さまざまな運動を通して、体や心の状態に気づいたり、体の調子を整えたりしながら仲間と豊かに交流する。</li> <li>○各種目において力を最大限に發揮し、今の自分の体力を知る。</li> </ul>

	陸上競技	○四種競技（200m、50m H、走幅跳、ジャベリックスロー）	○走・跳・投の各種目で必要な動作を身に付け、全力を出し、自己記録の向上を目指す。
	球技	○バドミントン	○基本的なラケット操作やフライト技能とルールを習得し、仲間と協力して練習やゲームを行う。
	健康な生活と病気の予防	○健康の成り立ち ○運動と健康 ○食生活と健康 ○休養と健康 ○生活習慣病の予防	○「健康である」ことの意義を理解し、健康に関わる「運動・栄養・休養」の三原則について学習する。  ○生活習慣病についての理解を深め、生活習慣を改善することで、多くの病気を予防できることを学習する。
二学期	器械運動	○マット運動	○補助等仲間と協力しながら基本的な技を練習し、できそうな技に積極的にチャレンジするとともに、連続技がスムーズにできるようにする。
	球技	○ソフトボール	○キャッチボールやバッティングなどの技能とルールを習得し、仲間と協力して練習やゲームを行う。
	陸上競技	○長距離走	○走法、ベース配分を考えながら走り、自己記録の向上を目指す。
	健康な生活と病気の予防	○喫煙の害と健康 ○飲酒の害と健康 ○薬物乱用の害と健康 ○喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	○喫煙・飲酒・薬物乱用が心身に及ぼす悪影響について理解とともに、成長期にある未成年者に与える大きな影響について学習する。
	文化としてのスポーツの意義	○現代生活におけるスポーツの文化的意義 ○国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割 ○人々を結び付けるスポーツの文化的な働き	○体つくり運動、ダンスや野外活動などを含む広義のスポーツが、人々の生活や人生を豊かにするかけがえのない文化となっていること、また、そのような文化としてのスポーツが世界中に広まっていることによって、現代生活のなかで重要な役割を果たしていることなどについて学習する。
三学期	球技	○バスケットボール	○パスやドリブルなどの技能を習得し、攻防のしかたを工夫しながら、仲間と協力して練習やゲームを行う。
	球技	○サッカー	○パスやドリブルなどの技能を習得し、ルールを覚えて仲間と協力して練習やゲームを行う。
	健康な生活と病気の予防	○感染症の原因とその広がり方 ○感染症の予防 ○性感染症の予防 ○エイズの予防 ○保健・医療機関の利用 ○医薬品の利用 ○個人の健康を守る社会の取り組み	○感染症の原因とその予防について学習する。  ○性感染症の原因とその予防、エイズについて学習する。  ○健康に暮らすための社会的な活動、地域の施策、民間団体の活動について学習する。

3年女子	保健体育科	教科書、中学体育実技、学習カード等
------	-------	-------------------

(学習の目標)

心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を高める。

[体育分野]

- ①運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようになるとともに、知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようになる。
- ②運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- ③運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。

[保健分野]

- ①個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を身に付ける。



授業の進め方や授業のポイント	家庭学習の手引き
<ul style="list-style-type: none"> <li>①服装を整え、素早く行動する。</li> <li>②準備・片づけ等、積極的に行動する。</li> <li>③授業リーダーを中心に活動を行う。</li> <li>④ルールを守り、安全に留意して活動する。</li> <li>⑤「あい」のある学習を中心に、グループで協力して活動する。</li> <li>⑥苦手なことにも前向きに取り組む。</li> <li>⑦提出物は期限を守り必ず提出する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①日々の体調管理をきちんとする。</li> <li>②授業で学習したことの振り返りをする。</li> <li>③授業で学習したことを、日常生活の中に生かしていく。</li> </ul>

通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	学習カードの内容、学習活動の状況、審判、定期テスト、スキルテストなど
思考力・判断力・表現力	学習活動の状況、グループ活動の内容、学習カードの内容、審判など
主体的に学習に取り組む態度	学習活動の状況、グループ活動の内容、学習カードの内容、審判など

1年間の授業計画（105時間）

学習の流れ		学習内容
一学期	体つくり運動 ○ガイダンス ○体ほぐしの運動 ○新体力テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のねらいや目的、約束事、心構え等を理解する。</li> <li>○さまざまな運動を通して、体や心の状態に気づいたり、体の調子を整えたりしながら仲間と豊かに交流する。</li> <li>○力を最大限に發揮し、今の自分の体力を知る。</li> </ul>

	陸上競技	○三種競技・短距離 ・跳躍 ・投擲	○ルールや測定方法を理解し、グループ毎に協力して記録測定、得点計算を行う。 ○仲間と教え合いなど交流しながら記録の向上を目指す。
	球技	○バドミントン	○基本的な技能とルールを習得し、ゲームを楽しむことができる。
二学期	健康な生活と病気の予防	○健康の成り立ち ○運動と健康 ○食生活と健康 ○休養と健康 ○生活習慣病の予防	○「健康である」ことの意義を理解し、健康に関わる「運動・栄養・休養」の三原則について学習する。  ○生活習慣病についての理解を深め、生活習慣を改善することで、多くの病気を予防できることを学習する。
	武道	○柔道	○受け身や基本的な投げ技を習得すると同時に、作法を身につけ、日本古来の武道に親しんだり、試合を楽しんだりする。
	陸上競技	○長距離走	○走法、ペース配分を考えながら全力を出して競走したり、記録の向上を目指す。
	ダンス	○創作ダンス	○与えられた課題やテーマを身体活動を通して表現する。
	健康な生活と病気の予防	○喫煙の害と健康 ○飲酒の害と健康 ○薬物乱用の害と健康 ○喫煙・飲酒・薬物乱用の要因と適切な対処	○喫煙・飲酒・薬物乱用が心身に及ぼす悪影響について理解とともに、成長期にある未成年者に与える大きな影響について学習する。
	文化としてのスポーツの意義	○現代生活におけるスポーツの文化的意義 ○国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割 ○人々を結び付けるスポーツの文化的な働き	○体つくり運動、ダンスや野外活動などを含む広義のスポーツが、人々の生活や人生を豊かにするかけがえのない文化となっていること、また、そのような文化としてのスポーツが世界中に広まっていることによって、現代生活のなかで重要な役割を果たしていることなどについて学習する。
三学期	球技	○バスケットボール	○個人的な技能を身に付け、攻防の仕方を工夫し、仲間と協力して練習やゲームを行う。
	球技	○卓球	○基本的な技能とルールを習得し、ゲームを楽しむことができる。
	健康な生活と病気の予防	○感染症の原因とその広がり方 ○感染症の予防 ○性感染症の予防 ○エイズの予防 ○保健・医療機関の利用 ○医薬品の利用 ○個人の健康を守る社会の取り組み	○感染症の原因とその予防について学習する。  ○性感染症の原因とその予防、エイズについて学習する。  ○健康に暮らすための社会的な活動、地域の施策、民間団体の活動について学習する。

3年生	技術科	教科書、ファイルなど
-----	-----	------------

(学習の目標)

生活に必要な基礎的な知識と技術の習得を通して、生活と技術との関わりについて理解を深め、進んで生活を工夫し創造する能力と実践的な態度を育てる

- ①ソフトウェアの機能を知り、ソフトウェアを用いて、学習課題を製作する。
- ②情報の伝達方法の特徴と利用方法を知り、情報を収集、判断、処理し、発信することができる。
- ③マルチメディアの特徴と利用方法を知り、ソフトウェアを選択して表現や発信ができる。
- ④センタを利用し、計測・制御プログラムを作成することができる。
- ⑤情報モラルの必要性について、考えることができる。

授業の進め方や授業のポイント	家庭学習の手引き
<ul style="list-style-type: none"> <li>①授業の内容をよく聞き作業を進める。</li> <li>②授業内容をワークシート、レポートにまとめる。</li> <li>③意欲を持って最後までやりきる。</li> <li>④教科書・ファイルを忘れない。</li> <li>⑤作品の作成はていねいに能率よく進める。</li> <li>⑥道具を大切に取り扱い、片付けをしっかり行う。</li> <li>⑦提出物の提出期限は必ず守る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①教科書、プリント、ワークシート、レポートを見直す。</li> <li>②教科書の太文字の単語について、覚える。</li> <li>③授業で習ったことを、家庭生活の中に生かしていく。</li> </ul>

通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	定期テスト、ワークシート、作品、レポートなど
思考・判断・表現	定期テスト、ワークシート、作品、レポートなど
主体的な学習に取り組む態度	定期テスト、ワークシート、作品、レポートなど

1年間の授業計画（17時間）

学習の流れ		学習内容	評価の観点（B基準）
1 学 期	情報 の 收 集 ・ 判 断 ・ 处 理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報通信ネットワークの仕組みについてまとめる。</li> <li>○情報通信ネットワークを使って、情報をやりとりする仕組みについて知る。</li> </ul>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報通信ネットワークの構成について理解している。</li> <li>○情報通信ネットワーク上での情報を利用する仕組みについて理解している。</li> </ul> <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○著作権やプライバシーを侵害しないようにしている。</li> <li>○相手に情報が正しく伝達及び理解されるよう情報手段の選択を工夫し作品を仕上げることができる。</li> </ul>

	発信をしよう		<p><b>【主体的な学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○インターネットなどを利用して、情報の収集をしようとしている。</li> </ul>
2 学 期	コンピュータを利用して表現や発信をしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プログラムによる計測・制御</li> </ul>	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○身の回りにある電気製品について、自動的に仕事をする例を調べる。</li> <li>○計測・制御システムの基本的な構成を調べる。</li> <li>○コンピュータを利用した計測・制御の流れを調べる。</li> <li>○プログラムとは何かを調べる。</li> <li>○プログラムを作るための基本的な情報処理の手順を考える。</li> <li>○計測・制御をする目的や条件に応じて、情報処理の手順を考える。</li> <li>○簡単な計測・制御をするためのプログラムを作成する。</li> </ul> <p><b>【思考・判断・表現】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○計測・制御の目的や条件を明確にし計測・制御に適した情報処理の手順を決定している。</li> </ul> <p><b>【主体的な学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○プログラムを作成しようとしている。</li> <li>○いろいろな機能を活用しようとしている。</li> </ul>
3 学 期		<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報技術の評価・活用</li> </ul>	<p><b>【知識・技能】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報技術が社会や環境に果たしている役割について調べる</li> <li>○これから的生活や社会を豊かにするための情報技術の活用方法を考える。</li> <li>○情報技術を適切に評価・活用するための活動を考える。</li> </ul> <p><b>【主体的な学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報に関する技術の課題を明確にし社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとしている。</li> <li>○情報に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。</li> </ul> <p><b>【主体的な学習】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○情報に関する技術の課題を進んで見つけ、社会的、環境的及び経済的側面などから比較・検討しようとしている。</li> </ul>

## (学習の目標)

生活に必要な基礎的な知識と技能の習得を通して、自分の成長を自覚し家庭生活を大切にする心情を身に付け、進んで家庭の一員として工夫し創造する能力や実践的な態度を高める。

- ① 自分の成長と家族とのかかわりに関心を持ち、家族関係をよりよくする方法を考える。
- ② 家庭や家族の基本的な機能と、家庭生活と地域のかかわりについて理解する。
- ③ 幼児の発達と生活の特徴を知り、子どもが育つ環境としての家族の役割を理解する。
- ④ 幼児と触れ合い体験を通して、幼児の関心を深め、かかわり方を工夫できる。
- ⑤ 家族や幼児の生活に関心を持ち、課題を持って生活を工夫し実践できる。
- ⑥ 自分や家族の消費生活に関心を持ち、消費者の基本的な権利と責任を理解する。
- ⑦ 販売方法の特徴を知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択と購入ができる。



## 授業の進め方や授業のポイント

- ① 授業の内容をよく聞き作業を進める。
- ② 授業内容をワークシートに丁寧にまとめ  
る。メモをとる。
- ③ 体験は意欲を持って最後までやりきる。
- ④ 必要な持ち物を忘れない。
- ⑤ 作品の製作はていねいに能率よく進める。
- ⑥ 道具を大切に取り扱い、片付けをしっかり行う。
- ⑦ 提出物の提出期限は必ず守る。

## 家庭学習の手引き

- ① 教科書、ワークシートを見直す。
- ② 教科書の太文字の単語について覚える。
- ③ 授業で習ったことを、家庭生活の中に生かしていく。

## 通知表の付け方

評価の観点	材料
知識・技能	定期テスト、ワークシート、レポート、作品 など
思考・判断・表現	定期テスト、ワークシート、レポート、作品 など
主体的に学習に取り組む態度	ワークシート、レポート、作品、触れ合い体験 など

1年間の授業計画（18時間）

学習のながれ		学習内容	
1 学 期	私たちの成長と家族・地域	○幼い頃ってどんなだったんだろう。  ○幼児の生活と遊びを知ろう  ○幼児の心身の発達の特徴を知ろう	○自分の幼児期を思い出し、身近な幼児に目を向ける。  ○幼児の1日の生活の様子を知り、遊びの重要性を考える。 ○幼児遊びの種類の中で育つ力について理解する。  ○幼児の体、運動機能、言語、情緒、社会性の発達について知る。 ○幼児が身につけるべき基本的生活習慣と社会的生活習慣について知る。 ○幼児のおやつの特徴を知る。
		○幼児と触れ合おう  ○子どもにとっての家族を考えよう  ○中学生にとっての家族を考えよう  ○家族と地域とのかかわりを考えよう	○幼児の遊びを豊かにするおもちゃを考え工夫してつくる。 ○幼児との触れ合い体験を通して関わり方を工夫する。  ○子どもが育つ環境としての家族の役割について知る。  ○家族や家族の基本的なはたらきを知り、家族関係をよりよくする方法を考える。  ○家庭生活は地域の人々に支えられていることを知り、地域のために自分たちにできることを考える。
		○消費生活について考えよう  ○消費者としての自覚をもとう  ○生活の中で環境への影響を考えよう	○日常生活に必要な物資やサービスの選択・購入・活用について知る。  ○消費者を取り巻く問題を知り、消費者の権利と責任について考える。  ○消費生活が環境へ影響を与えている事例を挙げ、改善策を考える。
2 学 期	私たちの消費と環境	○おもてなしの文化を考えよう  ○おもてなしの文化を学ぶ  ○おもてなしの文化を実践する	○おもてなしの文化について学ぶ。  ○おもてなしの文化を実践する。  ○おもてなしの文化を実践する。
		○おもてなしの文化を実践する	○おもてなしの文化を実践する。
		○おもてなしの文化を実践する	○おもてなしの文化を実践する。
		○おもてなしの文化を実践する	○おもてなしの文化を実践する。

3年生	英語科	① 教科書②ファイル③ワーク④ノート2冊（表現ノートとcan'tをcanにするノート）
-----	-----	---

(学習の目標)

自信をもって、英語で自分の思いや考えを伝え合うことができる力を付ける。  
そのために、日々の言語活動（チャットやライティングなど）に主体的（ゴールをもって）に取り組む。学期に1, 2回行うパフォーマンス課題で力が発揮できるように日々の授業の活動を丁寧に取り組む。「できるようになったこと」を増やすために主体的に学習する。



授業の進め方や授業のポイント

- ・学習の目標（CAN-DOリスト）を常に確認し、目的意識を持って授業に参加し、「できるようになったこと」を増やそう。
- ・自分の考え方や気持ちを積極的に話したり書いたりして伝えよう。
- ・授業の3つのルールを大切にしよう。
  - ①Love your friends.
  - ②Love your mistakes.
  - ③Love your challenges.
- ・音読はすべての力を伸ばします。教科書本文の表現を自分の言葉として使えるようになるまで読み込もう。（各ページ30回目標）
- ・ALTの先生と英語でコミュニケーションを取れるチャンスを最大限に活用しよう。授業以外でも積極的に話しかけよう。
- ・学習したことや理解したことを確実に身に付けられるように、毎日家庭学習に取り組もう。自主勉強ノートを使って、「できるようになったことを増やす」と「自信を付ける」を同時に達成しよう。
- ・提出物などの課題は必ずやり遂げ、期日を守って提出しよう。
- ・忘れ物はしないようにしよう。

家庭学習の手引き

- ・学校で学習した内容をその日のうちに復習しよう。  
→毎時間のワークシートや宿題は必ずやり遂げ、自主勉強も積極的に行おう。
- 授業で習ったことが確実に身に付くよう、学習したことを振り返って、自分の力でやり切れるか確かめながら学習を進めよう。
- 教科書の本文の内容を理解した上で、繰り返し読んだり書いたりしよう。発音が分からぬときはQRコードを活用しよう。
- 学習した語句や基本文、教科書の本文などの内容を自己表現につなげられるかどうか、自分で意見や考えを書くなど、習った表現を使ってみよう。自主勉強については自分でコースを選んで、成長を感じられる内容になるよう工夫しよう。
- ・テストや課題などには目標を持って取り組み、できるようになったことを増やし、自信を付けることができる努力をしよう。
- ・辞書を活用し、語句の意味や使い方などを積極的に調べてみよう。

評価について

評価の観点	評価材料
知識・技能	<p>[聞くこと、読むこと] (理解の領域) (リスニング、長文、語句の使い方等の問題において、英語表現そのもの、または使い方を理解しているか、身に付けているかどうかを見ます)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト等のペーパーテスト</li> </ul> <p>[話すこと (やり取り・発表)、書くこと] (表現の領域) (話す活動、書く活動の英語表現の<u>正確さ</u>を見ます)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リテリング (教科書の内容をイラストや写真を見て英語で説明する)</li> <li>パフォーマンステスト等のアウトプットの活動</li> <li>音読 (発音やイントネーション、リズムの正確さ)</li> <li>表現ノートの英文の正確さ</li> </ul>
思考・判断・表現	<p>[聞くこと、読むこと] (理解の領域) (リスニング、長文を目的・場面・状況に応じて内容を理解しているかどうかを見ます)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト等のペーパーテスト</li> </ul> <p>[話すこと (やり取り・発表)、書くこと] (表現の領域) (話す活動、書く活動の内容が目的・場面・状況に応じて<u>適切</u>かどうかを見ます)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パフォーマンステスト等のアウトプットの活動</li> <li>スキット作成・発表等の言語活動 (場面に応じたセリフを考え、演じる等)</li> <li>表現ノートの英文の適切さ</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	<p>*基本的に「思考・判断・表現」と評価は連動しており、習ったことを活用して目的・場面・状況に応じて、また相手意識をもって伝え合おうとしている態度、目標に向かって努力をしている具体的な行動を評価に入れます。</p> <p>*振り返りの内容が、授業で行う言語活動に実際に表れている場合、評価に加味することがある。</p>

1年間の授業計画(140時間)

学期	単元	聞くこと(Listening)	読むこと(Reading)	話すこと(Speaking)		書くこと(Writing)
				やり取り	発表	
1学期	PRPGRAM 1 Bentos Are Interesting!		本文を読み、Q&Aを通して概要を捉えることができる。			<p>ライティングについて          ①意見ノート          ②定期テストのライティング問題を中心に評価します。</p>
	Steps 1 ディベートをしよう			ディベートすることを通して、自分と異なる主張を理解し、議論できる。		
	PRPGRAM 2 Good Night. Sleep Tight.	電話の応答を通して、自分にとって必要な情報を聞き取ることができる。	本文を読み、筆者の最も伝えたいこと(要点)を捉えることができる。			
	Power-Up 1 道案内をしよう			外国人旅行客に道案内ができる。		
	PRPGRAM 3 A Hot Sport Today		本文を読み、Q&Aを通して概要を捉えることができる。	自分の気持ちを動かすものについて、伝え合うことができる。		
	Steps 2 メモのとり方を学ぼう	お知らせを聞き、必要な情報を聞き取ることができる。				
	Our Project 7 記者会見を開こう			●自分にとって大事なものについて、意欲的に伝え合うことができる。 (1学期のパフォーマンス課題) ①自分の大切なもののスピーチを作成する ②未来の自分へ手紙を書く ③未来の自分にインタビューをする		
2学期	Reading 1 Faithful Elephants	音読やQ-A等を通して、物語の概要を捉えることができる。(●夏休み後音読テスト)				
	Power-Up 2 買ったものを交換しよう	必要な情報を聞き取ることができる。		状況に合わせて、スキット発表ができる。		
	PRPGRAM 4 Sign Languages, Not Just Gestures!		本文を読み、Q&Aを通して概要を捉えることができる。			外国の人に紹介したいことを考え、HPに載せる記事を書くことができる。
	Power-Up 3 ホームページで学校を紹介しよう		学校紹介のホームページを見て、その学校の情報を捉えることができる。			例を参考にして、自分の学校や地域を紹介するHPを作成することができる。
	Steps 3 簡単な表現で言いあえよう			知らない単語を自分の知っている表現で言いかえて表現できる。(年間を通して行う)		
	PRPGRAM 5 The Story of Chocolate		本文を読み、Q&Aに取り組みながら、概要を捉えることができる。		自分の好きな人や物などについて、詳しく整理して伝えることができる。	
	Steps 4 わかりやすい文章を考えよう			「つなぎことば」を上手く使い、構成を工夫してわかりやすい文章で伝えることができる。(年間を通して指導を行う)		
3学期	PRPGRAM 6 The Great Pacific Garbage Patch		本文を読み、筆者の最も伝えたいこと(要点)を捉えることができる。		相手意識を持って町の良さを紹介したり、学校紹介をしたりすることができる。	
	Steps 5 ディスカッションをしよう			あるテーマに基づいて、ディスカッションすることができる。		
	Our Project 8 あなたの町を世界にPRしよう			町の良さや学校紹介のプレゼンテーションの後、その内容を広げたり、深めたりするやり取りを継続することができる。		
	Power-Up 4 Listening 非常時のアナウンスを聞く	非常時のアナウンスを聞いて、自分にとって必要な情報を聞き取ることができる。				
	PRPGRAM 7 Is AI a Friend or an Enemy?		本文を読み、Q&Aを通して、またマッピングをしながら概要を捉えることができる。			「自分の町にあったら良いのに」と思うものについて、2学期に作成した町紹介に書き加えることができる。
	Reading 2 Malala's Voice for the Future	音読やQ-A等を通して、物語の概要を捉えることができる。(●音読テスト)				
	Special Project 中学校の思い出を残そう			中学校の思い出を3人(ALT+2名)で語り合うことができる。	まとめた中学校の思い出を、自分の思いが伝わるように、発表することができる。	中学校の思い出作品集を作成することができる。
	Further Reading 1・2	音読やQ-A等を通して、物語の概要を捉えることができる。				

※3年間の目標については「京都府版小中高連携CAN-DOリスト」を参照。

